



たばこまち

26年度のスタートです！

今年度もよろしくお願ひいたします

校長 木村文江

4月7日(月)、平成26年度の入学式が、新入生11名を迎えて、御来賓に見守られながら、温かな雰囲気の中で行われました。式に先立っては、前の週の金曜日に新6年生が登校し、式場となる体育館の設営や、1年生の学習用具の準備、清掃などを手際よく行ってくれました。式が滞りなく進められたのも、先生方の指導や支援を受けながら一生懸命働いてくれた最上級生となる新6年生のがんばりのおかげです。

さて、今年の1年生も昨年度と同様、とっても明るくて、パワフルで、人懐こくて、かわいらしい子どもたちです。日頃から、1階の1年生の教室から2階の校長室まで、元気のよい声が聞こえてきて、学習の様子が手に取るようにわかります。そして、授業時間に実際に教室へお邪魔すると、担任の先生の方をよく見て、楽しそうに学習しています。登校時には、「おはようございます」、「今日は一人で来ました」、「〇〇さんと、お家、隣りなんだ！」等々と、はきはきとお話をしてくれます。また、入学して間もない頃から、朝のマラソンにもバンバン参加しています。2～6年生がやっていることをちゃんとお手本にして、自分でも挑戦する力のある子どもたちです。

さて、菟町小学校の入学式の様子がNHKのニュースでも取り上げられていましたが、様々なところからたくさん反響がありました。他の学校の校長先生方からも、「菟町さんの入学式の様子をテレビで見ましたよ。子どもたち、しっかりしていますね。歓迎の言葉もあんなふうに行っているんですね。」、「1年生が、ちゃんとインタビューに答えていましたね。すごいですね。」、「入学式の日、交通安全指導もやっているんですね。親御さんも一緒にできるんですね。いいことやっていますね。」、「菟町さんの入学式の様子を見て、うちの学校の入学式のことを振り返ることができました。」などとたくさん声を掛けられました。

こんなふうにお褒めの言葉をいただくことができるのも、保護者の皆様や地域の皆様の御理解と御支援の中で、子どもたち一人ひとりと全教職員が先を見通しながら、教育活動を1日1日、大事に、そして、楽しく進めていくことができているからです。今年度も、教職員11名全員で全校児童を心からかわいがり、愛情をもって指導・支援し、一生懸命育てて参りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。もしも、何か心配事等がございましたら、遠慮なさらずにお声を掛けていただきますようお願いいたします。



安全帽の贈呈(須郷さんから)



NHKのインタビューの様子



嬉しいお話です！先日、本校PTA役員の方がユニバースさんに置かせていただいている『菟小ベルマーク回収ボックス』に、ベルマークと一緒に黄色いカードが入っていたと学校にお持ちくださいました。そのカードには、下記のメッセージが書かれてありました。

菟小PTA、がんばっていますネ！

ベルマークがたまっとうしよう…と思っていたら、このボックスを見つけてよかったです。

我が家の子供達が菟小を卒業して6年経ちましたが、菟小はホントに良い小学校でした。PTA活動も人数的に大変だと思いますが、和気あいあいの良さを活かしてがんばって下さい。

いつも応援しています！(原文のまま)

本当に、本校のPTAの方々、子どもたちのために、学校のためにと、いろいろなアイデアを出して活動を続けてくださっています。このようなお手紙をいただけるなんて、なんと、嬉しいことでしょう。本当にありがとうございます。

～NEW FACE紹介～

4人の先生方が仲間入りしました！

☆川村 浩(かわむら ひろし) 先生
青森市立浪岡北小学校から

☆高松 初恵(たかまつ はつえ) 先生
青森市立古川小学校から

☆工藤 智美(くどう さとみ) 先生
新規(保健室の先生です。)

☆江良 龍汰(えら りゅうた) 先生
青森市立東中学校から(事務の先生です。)

以上の4名を加え、総勢11名の教職員で今年度のスタートを切りました。よろしくお願いいたします。



平成26年度 葭町小学校PTA役員決まる！

4月16日に開かれましたPTA・教育振興会総会の席で今年度の役員が正式決定されました。

PTA・教育振興会の会長に本多陽一さんが選出されました。また、会計の役職を廃止し、副会長に6名を選出いたしました。

平成26年度の新役員は、下記の通りです。よろしくお願いいたします。

平成26年度PTA役員 (敬称略)

会長：本多 陽一

【1名】 (※教育振興会会長兼務)

副会長：坪田 みゆき・佐藤 恵美子

【6名】津川 あけみ・大山 直人・
近藤 道子・鹿内 智美
(※教育振興会副会長兼務)

監事：太田 潤子・藪内 聡美

【3名】津島 順子

(以上10名が総務委員)

この他に、理事(各学級3名・計15名)が選出されました。この理事が「校外安全委員会」と「広報委員会」の2つに分かれて活動します。

校外安全委員長には、(6年)鳴中亜樹さん・
広報委員長には、(5年)鈴木奈々子さんがそれぞれ選出されました。

また、3年間会長として活躍し、ご勇退なされる立石祥治さんの青森市PTA連合会(市P連)からの表彰が決定したことの報告がありました。表彰式は、5月18日に市P連総会の席で行われます。3年間、本校PTAのためのご尽力本当にありがとうございました。

5月の主な行事予定

1日(木) 宿泊学習(5年)

(～2日・五所川原市梵珠少年自然の家)

8日(木) 読み聞かせ(1年) 午前授業

12日(月) 内科検診

13日(火) 全校朝会 眼科検診

14日(水) 学務課学校訪問(午前)

15日(木) 心電図検査(1年) 委員会活動
外国青年来校

18日(日) PTA花壇整備・グラウンド整地

19日(月) 学校評議員会①

21日(水) 運動会総練習(木曜日と曜日交換)

22日(木) 体育デー説明会 ダンス講習会
(水曜日と曜日交換)

25日(日) 春の大運動会

26日(月) 振替休業日

28日(水) 集金日

29日(木) 読み聞かせ(1・2年) クラブ活動
外国青年来校

30日(金) 歯科検診

※下校時刻の詳細については、「下校時刻変更のお知らせ」をご覧ください。



～有効活用にご協力をおねがいします～

葭町小学校の名前の入った体操着(トレパン・トレシャツ・短パン・Tシャツ等)で170cm以上の大きなサイズのものが御家庭に眠っていましたら、ぜひ、学校へ寄贈していただだけませんか。

ご連絡は、葭町小学校(電話:734-2004)教頭までお願いいたします。皆様のご連絡をお待ちしております。よろしくお願いいたします。



～命はひとつ!しっかり守ろう～

4月28日(月)、交通安全教室が開かれました。高学年は自転車の乗り方、低学年は横断の仕方について学習しました。安全には、気をつけ過ぎることはないということを肝に銘じた一日でした。



自転車の乗り方指導(高学年)



横断歩道の歩き方(低学年)



たばこまち

大運動会 ありがとうございました

校長 木村文江

去る5月25日、お天気にも恵まれ、暖かな日差しの下で、本校の大運動会が開かれました。おかげさまで、たくさんのご来賓の皆様や保護者の皆様、地域の皆様方に見守られ、子どもたちは、自分の力を精一杯出し、運動会を心から楽しむことができました。

運動会前の2週間は、各学年や全校での練習が入ってきますので、通常の間割とは異なる教科の学習が組み込まれるときもあります。それでも、練習は練習、その他の学習は学習というように、実にメリハリが効いた学習活動がなされていました。手前味噌で大変恐縮ですが、子どもたちが気持ちの切り替えを上手くできるように、先生方が学年に応じた指導をしっかりとしてくれていたのです。授業時間、教室にお邪魔すると、いつでもちゃんと学習が進められていました。どの教科の学習にも落ち着いて前向きに取り組んでいる子どもたちの姿がありました。

また、練習が本格化する前のある日の中休みのこと。私は、用事があって1階の生活科ルームにいたのですが、そこへ、6年生の子どもたちが数名入ってきました。あいさつをしてくれた後で、彼らは、車座になり、何やら頭を突き合わせながら、相談し始めました。どうやら、応援の仕方の構想を練るために集まったようでした。そして、運動会当日が近づくにつれ、6年生の応援団長や団員の声は、日に日に太くなり、ガラガラとかすれ、とても苦しそうで、見ているこちらが(大丈夫かしら?)と、はらはらし、心配になりました。それでも、下級生に応援の仕方を教えている6年生は、いつも優しく、穏やかで、一生懸命でした。応援ばかりではなく、様々な係の仕事や役割を担い、“運動会の大きな山”を13名で乗り越えながら、彼らは、荻小の最上級生として確実に成長していきました。

他学年も大したものです。どんどん成長しています。

- 1年生: 実に、たくましい! 徒競走の練習で転んでも泣かないのです。当たり前のように起き上がり、ゴールをめざしてまっしぐら!
- 2年生: 元気いっぱいに行進やラジオ体操では、1年生のお手本! 全員リレーの走りっぷりにも力強さと粘り強さが出てきました。
- 3年生: 低学年リーダーの3年生は、高学年と一緒に準備や後片づけのお手伝いも。競技を楽しむ事も裏方の仕事の大変さも知りました。
- 4年生: 運動会の係活動や準備では、5・6年生と一緒に働き、ずいぶん大人っぽくなりました。応援団でも貴重な戦力でした。
- 5年生: 『運動会の歌』・ラジオ体操・応援等、力いっぱいがんばり、6年生を支えてくれました。めきめきと力をつけ始めています。



お父さんやお母さん方、本校の卒業生の中学生や高校生のみなさんにも、行事のたび毎にたくさんのご協力をいただいております。今回の運動会でも準備や後片づけ、競技へのご参加など、大変お世話になりました。さらに、フォークダンス『タタロチカ』へのご家族の参加率の高かったこと! うれしかったです。また、運動会の閉会式では、本多PTA会長さんからたくさんのねぎらいの言葉とともに最後には、「荻小! ファイト!」と、力強いエールまで送っていただきました。本当にありがとうございました。

運動会が終わって、約1週間ほど経ちましたが、この間、ご来賓や地域の皆様から「いい運動会でしたね。」と、何度も声を掛けていただきました。子どもたちが練習や日ごろの学習の成果を十分に出すことができましたのも、皆様のお力添えのおかげです。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

～みなさん、よろしく！1年生を迎える会～

4月30日（水）、1年生を迎える会が行われました。各学年から歓迎の発表、6年生からは、プレゼントをもらいました。11名の新入生は、これで名実ともに菟小の仲間になりました。お礼の言葉も元気よくできました。これからも明るく元気な1年生として、学校生活を送ってほしいと思っています。



みんなと握手！



6年生からのプレゼント



～子どもたちの団結力はPTAゆずり？～

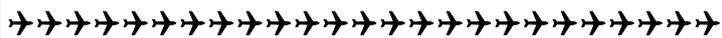
5月18日（日）、運動会を翌週に控え、PTA恒例の花壇整備と校庭整地が総勢60名程の保護者、卒業生、本校児童が集合し、協力して作業に取り組みました。花壇の土おこし、雑草取り、花植え等、花壇担当の人たちが手際よく、作業を進め、あっという間に花壇作業が終了、一方、校庭では、石拾い、雑草取りが行われ、運動会が始められる状態になりました。休日の午前中に、こんなに大勢の人が集まってくださる学校ってすばらしい、この団結力が本校を支えてくださっていると感じた一日でした。ご協力ありがとうございました。



みんなで雑草取り



みんなで石拾い



～リサイクル活動がんばっています！～

菟町小学校では、プラタブの回収をしています。

4月30日、これまでの回収分を青森市社会福祉協議会へお届けしました。重さは57.3キログラムでした。1台の車イスに交換するためには、約500キログラムのプラタブが必要なそうです。これからもがんばって回収していきましょう。

6月の主な行事予定

- 2日(月) 公園探検（1年）心のアンケート
- 3日(火) なわとび検定① 個人面談（～5日）
- 5日(木) 午前授業（先生方の研究会のため）
- 6日(木) 校外学習（1・2年）
- 9日(月) 地域懇談会①
- 11日(水) 地域クリーン作戦（5・6校時）
- 12日(木) 読み聞かせ（3～5年）クラブ活動
- 13日(金) 地域クリーン作戦予備日
- 16日(月) 金魚ねぷた制作会（5・6年）
- 18日(水) 校外学習（3・4年）
- 19日(木) 読み聞かせ（6年）委員会活動
- 23日(月) 体力テスト週間（～27日）
- 24日(火) 児童集会（体育デー壮行式）
- 25日(水) 集金日
- 26日(木) 外国青年来校⑤ 委員会活動
- 27日(金) 青森市小学校体育デー
- 30日(月) 東青教育事務所長訪問

※ 下校時刻の詳細については、「下校時刻変更のお知らせ」をご覧ください。



～今年もリトルジャンプチーム結成！～

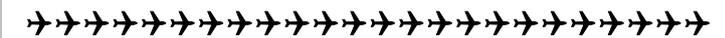
5月9日（金）リトルジャンプチームの結成式が行われました。全校を代表して、6年生が堤町交番の吉崎所長さんから委嘱状を受け取り、あいさつ運動の推進、社会のルールやきまりをしっかりと守ることを約束しました。6年生を中心に活動を展開していきます。



委嘱状の交付



チーム推進役の6年生



6月11日（水）13：40から、地域と学校を結ぶ『地域クリーン作戦』を実施いたします。雨の場合は、翌々日の13日（金）に延期いたします。

たくさんの皆様のご参加をお待ちしております。





たばこまち

育てる喜びと大変さ 命を大切に作る心

校長 木村 文江

7月を目の前に、ずいぶん夏らしくなってきました。おかげさまで、太陽の明るい光の中で、子どもたちは、毎日、勉学に、遊びにと、仲間とともに元気いっぱい励んでおります。

さて、先日、校門前で、近くにお勤めの方に声を掛けられました。「いいですね！ここを通る度に(植えられている苗)を見ているんですよ。」「子どもたち、(水遣り)がんばってますね。」と。また、いつも通りかかる方が、とっても優しく笑顔でフェンス越しに子どもたちへ声を掛けてくださっていました。「枝豆か、いいなあ。」と。

荻町小学校は、道路に面して校舎が建てられており、歩道のすぐ脇にフェンスを挟んで各学年の畑(花壇)があります。運動会1週間前の日曜日、保護者の皆様がグラウンド整備とともに草取りや土起こしをやってくださったあの場所です。校門フェンス側の畑も、校庭道路側の畑も、生活科や理科、総合的な学習の時間等の大事な教材園になっています。

おかげさまで、その週明けには、各学年、待ってましたと言わんばかりに、学習などで出てくる植物の種や苗を植えていました。

1年	アサガオ・枝豆・サツマイモ
2年	ミニトマト・サツマイモ・枝豆
3年	ハウセンカ・ヒマワリ
4年	へちま・枝豆
5年	枝豆・トウモロコシ・サツマイモ・米(バケツ稲)
6年	枝豆・ハウセンカ・トウモロコシ・ジャガイモ・サツマイモ

どの学年の子どもたちも、毎朝、マラソンへ行く前などにちゃんと水遣りをしてくれています。そして、その成長や変化を観察するとともに、命を育てる喜びと難しさをたくさん感じているようです。

ある日の朝。児童玄関にいた私に駆け寄ってきて、「大変！」「ない！」と訴える1年生。『何がないのか』を尋ねると「葉っぱがありません！」「水、やれない～！」という声が返ってきました。現場へ行ってみると、

確かに、ない！葉っぱのかけらもない(鳥についばまれたようです)のです。あるのは、サツマイモの苗の茎と思われるものだけ。昨日まで大事に育ててきたものが無くなっているのですから、ドキッとしたことでしょう。その後、担任の先生の助言を受けながら、少し多めに植えておいた苗の中から植え替えをし、再び一人ひとりが自分の苗に水遣りができるようになったそうです。

それから何日か後の月曜日、「大変なことになっている！」と水かけ用のペットボトルを手に1年生が駆け寄ってきました。(あっ！また、葉っぱがなくなってしまったのか？それとも折れてしまったのか？)と思いつつ、「どうしたの？」と尋ねると、「葉っぱが、5枚も、6枚も出てる！！」と、……。 (あはっ、よかった！)と、ほっとしながら、「それは、嬉しいね！」

と言うと、その子は、にっこり笑って、また走っていきました。金曜日と月曜日の様子があまりにも違っていたので、その成長ぶりに驚き、「大変だ！」と感じるほどびっくりして、それがそのまま言葉に出たのです。何と心の豊かな子なのでしょう。感性が光ります。

また、つい先日の昼休みのこと。3年生が校門近くの畑で頭を突き合わせながら何やらもぞもぞと。1人の子の手には、鉢も見えます。後で聞いたのですが、苗がなくなっていたので植え替えをしていたそうです。無くなったのには理由があったとは思いますが無くなったままにはしておけません。3年生にもなると、自分たちで考えながら、植え替え等をしていく力が求められるのです。当事者1人にせず、みんなで植え替えを手伝う姿には、植物を大切にしようとする心と友だちを思いやる心が垣間見られました。

これから先、植物のお世話をしていくうちに、さまざまな“大変！”が子どもたちの前に現れることでしょう。

(裏面へつづく)



(表面からつづく)

“嬉しい大変”だけとは限りません。鳥についばまれるかもしれません。強風や大雨で折れてしまうかもしれません。暑い夏、しかも夏休みがやってきます。でも、子どもたちは、花や作物を粘り強く育て続けてくれるはずで、責任を持って、最後まで必ず。

そして、作物や花を育てながら、世話を続ける大変さを実感し、成長過程の様子に感動し、実りの喜びを分かち合い、何よりも命を大切にすることを育てていくことができるよう、私たちも時には見守り、時には、支援をし、時には、指導してまいります。

もし、よろしかったら、時々、子どもたちに声を掛けていただけましたら幸いです。「枝豆はどう?」、「サツマイモはどう?」と。どんな“大変”に子どもたちは遭遇し、それを解決していくのでしょうか。みんなで応援してまいります。



~~第1回 地域懇談会 開かれる~~

6月9日(月)、24名の地域・学校関係者が集まり、今年度、第1回目の地域懇談会が開かれました。

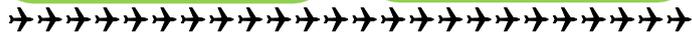
今年度の学校経営方針、学校行事の説明やPTA、教育振興会の活動などについてのお知らせや堤町交番の吉崎所長さんからのお話がありました。その後の情報交換では、青柳橋の雑草や登校時のあいさつ等についてが話題になりました。特に、あいさつについては、登下校時、知らない人にもあいさつをすることが、不審者対応にも効果があることを吉崎所長さんがお話してくださいました。これからも本校の子どもたちの健全育成のために、みんなが協力していこうということで会を閉じました。次回は、11月18日に行われる予定です。



~みんなの力で街がきれいになりました~

6月11日(水)、今にも泣き出しそうな曇り空の下、毎年恒例の地域クリーン作戦が、保護者、地域の方々23名にも参加していただき、実施されました。4つのコースに分かれて、子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様が一緒になって、道路や公園のゴミを一生懸命に拾いました。

子どもたちは、口々に「去年よりもゴミが少ない。」とか「やっぱり煙草の吸殻が多い。」などと感想を話しながら、熱心に拾いました。最後に、山田蛸貝町会長さんから、「皆さんのおかげで町がきれいになりました。」と御礼の言葉をいただき、終了いたしました。ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。(詳細については、『地域クリーン作戦だより』をご覧ください。)



7月の主な行事予定

- 1日(火) 安全点検日
- 3日(木) クラブ活動(反省を含む)
- 4日(金) 全校参観日② 漢字・計算チャレンジ①
- 8日(火) 壮行式(野球部・卓球部)
- 9日(水) 集金日
- 11日(金) 読み聞かせ会(5・6校時)
全校縄跳び検定②
- 14日(月) 水泳教室(青森市民プール)
- 16日(水) 大清掃(6校時)
- 17日(木) 給食終了 午前授業
- 18日(金) 1学期終業式

7/19(土)~8/24(日) 夏休み

※ 下校時刻の詳細については、「下校時刻変更のお知らせ」をご覧ください。



~~金魚ねぶたを作りました~~

6月16日(月)5・6年生が金魚ねぶたの制作に取り組みました。組み立てから色付けまでの作業工程を経験しました。でき上がった作品を手にしなが、子どもたちは「意外と難しかった。」「大変だった。」という感想を述べた子が多かったです。できあがった作品は、青森駅や新町通り、市の観光施設に、ねぶた祭りの期間中飾られるそうです。子どもたちの作品が青森の火祭りを盛り上げてくれそうです。





『こうちょうしつから こんにちは』

平成 26年 7月 8日

青森市立葛町小学校

校長 木村文江

7月4日(金)の参観日には、たくさんの保護者の皆様にお越しいただきまして、ありがとうございました。(お仕事等の都合で、どうしても出席がかなわなかった方もお疲れ様でした。)子どもたちにも、また、教職員にも、とても励みになりました。心より感謝申し上げます。

ここ3ヶ月の子どもたちの成長振りは、いかがでしたでしょうか。何か気になることがございましたら、いつでもお気軽に担任や他の職員へ声を掛けていただけましたら幸いです。

さて、昨日は、7月7日、七夕でした。『子どもたちの心身ともに健やかな成長』を教職員一同、いつも願いながら、指導・支援をしておりますが、先日、子どもたちの自主性がきらりと光るこんな場面がありました。

『みんなで遊ぼう会』企画委員会の子どもの“企画”

6月のある日の給食時間のことでした。検食(子どもたちが給食を食べる30分ほど前に、異状がないかどうかを確認するため、少し早く給食をいただいております)を終えた私の耳に、何やら興味深い放送が流れてくるではありませんか。校長室には通常の放送は入らないのですが、暑くなり、出入り口のドアを開けているので、かすかに耳に届きました。

それは、『企画委員会からの連絡です。明日の昼休み、「みんなで遊ぼう会」をやるので、参加したい人は、外に集まってください。』という内容でした。(あら～、すごい!子どもたちが、自分たちの力で全校での遊びを計画するとは!うちの学校の子どもたちは、何てカッコイイのだろう!)と思い、びっくりするやら嬉しいやらで、ドキドキ、わくわくしてきました。

企画委員会(4～6年生)の子どもたちが、まさに、企画してくれていたのです。学校によっては、ゲーム集会なるものが年間の行事に組み込まれ、委員会の子どもたちが担当してくれることはあるのですが、自主的に活動を計画するなんて、びっくりです!子どもたちがこんなに積極的に活動する姿を見せてくれるとは、嬉しい限りです。

そして、翌日の昼休み、どんなふうにするのだろうと思い、私も校庭に行ってみました。企画委員会担当の先生は、事故が無いように傍にはいましたが、口も手も出さず、見守っています。全ては、企画委員の子

どもたちの肩にかかっています。はたして、全校の子どもたちみんなで楽しむことができるのでしょうか。



【企画委員長さんが、鬼ごっこの仕方を説明してくれました。】



【鬼が決まり、(捕まるものか!)と、一斉に逃げはじめます。】



【1年生から6年生までみんなが一緒に遊べるなんて、いいですね。】

当日は抜けるような青空が広がり、その下で駆け回ること、さぞ、気持ちがよかったことでしょう。たくさん遊びたいという気持ちはあったと思いますが、鬼ごっこは、2回。きりりとしていました。その後で、まだ休み時間が残っていたことから、自由遊びもちゃんとできました。

それから1週間ほどして、『みんなで遊ぼう会』の2度目を行ったようですが、私は、ちょうど出張でその場にいられませんでした。残念！でも、きっと、また、楽しく遊んでいたことと思います。

子どもたちが、子どもたちのために、子どもたちの手による『全校児童で楽しめる遊び』を実際にやってのけるなんて、本当にすごい！企画委員会の子どもの知恵と思いやりと体力と行動力に、感動です！

日々の学びを確かな力とし、子どもたちは、たくましく成長しています。



学校だより

たばこまち

青森市立荻町小学校

学校だより 第4号
平成26年7月18日発行
文責：櫻田(教頭)

『第61回青森市小学校体育デー』 ～継続を更なる高みのための次の継続へと～

校長 木村 文江

去る6月27日(金)、『第61回青森市小学校体育デー』が県総合運動公園で開催されました。これは青森市内45校の小学6年生が一堂に会して行われる年に一度のスポーツ大会です。保護者の皆様や地域の皆様の中には、(自分が小学校の時もあったなあ。出場したなあ。)と、懐かしく思い出される方も多くいらっしゃるでしょう。



体育館での壮行会

大会を前に、全校挙げて6年生の壮行会が行われました。ステージの上に並んでいる6年生のユニホーム姿の何と凛々しく頼もしいことか。ここに至るまでの1年余りの継続した練習が、確かな自信となっているようでした。そして、応援の要は、5年生。5年生が全身を使って下級生たちをリードし、全校児童で6年生へ精いっぱいの声援を送りました。本校は、全学年の子どもたちが、全校児童一人ひとりの顔と名前をほとんど覚えています。普段から優しく接してくれ、慕っている6年生の応援ともなれば一層力が入ります。下級生たちの想いが込められたいい壮行会となりました。

さて、主役の6年生13人ですが、担任の岡山先生と5年生の時から『体育デー』に向けて練習を続けてきました。毎朝、登校するや否や、手には汗取り用のタオルと水筒を持って、即刻グラウンドへ向かいます。毎日毎日よくがんばりました。



運動公園でのウォームアップ

こつこつと目標に向かって励む6年生と岡山先生のことを下級生も全教職員も応援していました。大会が近づくにつれ、倉内先生、川村先生、佐々木先生、工藤先生、江良先生も忙しい中、総出で放課後の練習等のお手伝いをしてくれました。「行進」、「走り幅跳び」、「ボール投げ」、「100m走」、「持久走」、「リレー」、「集団演技:ねぶた」等々、選手として出場する種目、市内の全

小学校の6年生全員で行う演技等の練習にみんなで励んでいました。

そして、その積み重ねが大会当日の堂々とした姿となったことは言うまでもありません。開会式前の入場行進1つを取っても大変立派なものでした。仲間とともに行ってきた練習で得たものも大きければ、大会へ実際に

第61回青森市小学校体育デー			
女子(4x100mリレー) F組			
順	氏名	学校	記録
1	荻町		6分41
2	奥内		6分46
3	高田		6分47
4	野内		6分08
5	浪岡野沢		6分69
6	木部		

女子リレー組 第1位

に参加することで得たものも大きかったに違いありません。あの広い競技場で、多くの同学年の仲間とともに堂々と渡り合える精神力を培うことができたのですから。また、何枚かの賞状もいただき

ました。やっぱり、嬉しいですね。6年生の皆さん、本当におめでとう！

『体育デー』が終わった今も、6年生が水筒とタオルを持って朝の校庭へと急ぐ姿があります。次の“めざすべき高み”に向かい、また新たな努力の積み重ねが始まっています。

また、体育デー当日は、あの広い運動公園で、どの学校よりも荻小5年生の応援が目立っていました。6年生も、心強かったことでしょう。5年生は、近隣の学校の応援もしてくれてい



運動公園での5年生の応援

たようで、「応援までしていただいて、ありがとうございました。」とある小学校の先生からお礼を言われました。6年生同様、5年生の姿も実に誇らしかったです。 ※当日は朝早くから、テントの設営等、保護者の皆様のご協力、大変ありがとうございました。

『継続は力なり』ということ強く感じた今回の体育デーでしたが、本校の合言葉は、「しっかり学ぶ」、「どんどん働く」、「身体をつかっていっぱい遊ぶ」です。明日から夏休みが始まります。ご家庭で過ごす時間も多くなるかと思いますが、夏休みこそ、この合言葉を継続して口に出しながら生活して欲しいと思います。

やることをやって楽しく元気に夏休みを過ごし、二学期の始業式には、明るい笑顔でまた会えることを楽しみにしています。何かありましたら、遠慮なさらずにご連絡をください。

～～がんばったね！体育デー～～

前頁でご紹介いたしました『体育デー』の入賞者は下記のようなです。力いっぱいがんばってくれました。

☆女子4×100メートルリレーF組 第1位(62秒41)

第1走者:鹿内 滯さん 第2走者:坪田実桜さん

第3走者:木村聡美さん 第4走者:稲葉 遥さん

☆男子100メートル走F組 第3位(15秒07)

佐藤 駿 亘 さん

☆女子100メートル走F組 第2位(15秒4)

木村 聡 美 さん

残念ながら、入賞を逃した皆さんも行進やマスゲームでしっかりとがんばってくれました。応援した5年生を含めて皆さんに拍手です。



～～夏休みのラジオ体操について～～

夏休みに青柳公園で行われるラジオ体操についてのお知らせです。

○ 期 間:7月19日(土)～8月7日(木)

○ 時 間:6:30～7:00

※ 雨天の場合は、中止です。

※ お世話してくださる大人の人の言うことをきちんと聞きましょう。

※ ラジオ体操は、**栄町公園**でも行われます。そちらに参加する人も同様にマナーを守って、参加しましょう！

※ ご協力いただきます関係者の方々、どうぞよろしくお願いいたします。



～～青森市連合音楽会の出演日決定！～～

全校児童で出場する青森市連合音楽会の出演日程が決まりました。ぜひ、リンクステーションホール青森の会場まで足をお運びください。お待ちしております。

○ 日 時:平成26年10月8日(水)

午後2時頃の予定 (出演順:1番)



～～部活動(野球部・卓球部)壮行会から～～

体育デーに続き、部活動も出陣です。全校児童で励まし、送り出しました。選手の皆さん、全力を出し切って、がんばってください。



7・8月の主な行事予定

【7月】

20日(日) 菫小バザー

【8月】

25日(月) 2学期始業式 登校指導(～27日)

26日(火) 夏休み作品展(～29日)

6年修学旅行(～28日) 給食開始

27日(水) 県学習状況調査(5年)

28日(木) 読み聞かせ(1・2年) 午前授業

29日(金) 集金日

※ 下校時刻の詳細については、「下校時刻変更のお知らせ」をご覧ください。

※ 夏休み中の学習会、家庭訪問、水やり、登校指導等については、学級だよりやPTAのお知らせをご覧ください。



～もうすぐ『ねぶた祭り』の季節ですね～

～一足早く金魚ねぶたを作りました～

6月16日(月)に青森の夏を先取りして5・6年生が『金魚ねぶた』づくりに挑戦しました。出来上がった作品は、ねぶた祭り期間中、青森市の観光施設や道路に飾られ、祭りを盛り上げてくれるそうです。

今年のねぶた祭りの楽しみが一つ増えました。



熱心に作業する5・6年生



～～今度の日曜日はぜひ学校へ～～

いよいよ夏休みですが、明後日の日曜日(20日)は、菫小バザーです。1年に1回の大イベントを成功させようとPTAの皆さんは、必死にがんばっています。当日は、焼きそば、焼き鳥、棒パン、かき氷、フランクフルト、アイスコーヒー、おにぎり等の食べ物や体育館で行われるストラックアウト・くじ引き、プラ板づくりなどのアトラクションも充実しています。

当日券もご用意しておりますので、ぜひご来場いただき、菫小のエネルギーを感じていただけたら、嬉しく思います。10時開始です。お待ちしております。



学校だより

たばこまち

青森市立菫町小学校

学校だより 第5号

平成26年8月29日発行

文責：櫻田(教頭)

草取り、水遣り、ラジオ体操等々 大変お世話になりました

校長 木村 文江

37日間の夏休みが終わり、8月25日から二期が始まりました。

この間、夏休みとはいえ、通常どおりに1～3年生の『放課後児童会』が行われ、折々に4～6年の『放課後子ども教室』が開催され、学年によっては学習会があり、野球部や卓球部の練習もありと、学校には、毎日のように子どもたちの元気な姿を見るにつけ、夏休み中も大きな怪我もなく健康に過ごしてくれているに、教職員一同、安堵しておりました。おかげさまで、1人の欠席者もなく始業式を迎えることができましたことを心より感謝いたします。

二期は、一年の中で最も長い学期ですので、子どもたちがじっくりと自分の力を伸ばすことができる絶好の時期でもあります。菫町小学校の教職員全員で力を合わせ、子どもたち一人ひとりをたくさん可愛がり、学習面でも生活面でも精神面でも一生懸命に指導・支援していきます。何かございましたら、いつでもご連絡ください。一学期同様、よろしくお願いいたします。

~~~~~

夏休み中には、保護者の皆様や地域の皆様に大変お世話になりました。

始業式当日、登校してきた1年生が、児童玄関の階段の前で、花壇や学級園の方を指差しながら、「緑の里ができてる!」と、びっくりしていました。保護者の皆様方が当番を決め、長期休業中の水遣りや草取り作業を地道に続けてくださったおかげで、ベゴニアやサルビア、枝豆やホウセンカなどがワサワサと大きくなっています。

時には、早朝、職員もまだ出勤していない時間帯から一生懸命草取りをしてくださっているお母さん方や、お仕事を終えられて水遣りに来てくださるお母さんもいらっしゃ



おかげさまでワサワサ育ちました。

いました。お忙しい中、時間のやりくりは大変だったと思います。本当にありがとうございました。宵宮の巡回等々も大変お世話になりました。ありがとうございました。

また、『生徒指導だより』にもありましたがラジオ体操等でも保護者の皆様や地域の皆様のご支援に深く感謝いたします。



ラジオ体操をする子どもたち

あれは、6月の『クリーン作戦』で、地域の皆様方にたくさんご参加をいただき、ゴミ拾いをしたときのことでした。青柳公園で町会長さん方から、「ここでラジオ体操をやっているんですよ。今年は7月19日～8月7日までなんです。」と教えていただきました。そこで、教頭先生と生徒指導担当の川村先生を誘って『ラジオ体操』の様子を見に行くことに。校長としては、土曜日、しかも早朝6時15分に学校集合ということで、教頭先生にも川村先生にも申し訳なく思ったのですが、二人の先生方から、「去年も行っていましたから。」「私も行きたいと思っています。誘ってくださってありがとうございます。」と有難い言葉が返ってきました。

かくして、7月19日(土)に3人で青柳公園におじゃまさせていただいたのですが、それはもう、びっくり! 6時30分からのラジオ体操開始時刻に合わせて、いつも学校近くで交通整理をしてくださっている須郷さんが、青柳公園近くの交差点で子どもたちが危なくないようにと立ってくださっていました。また、責任者の奈良岡さんを始め、各町会長さんや役員の皆様方が名簿作成等をしてくださり、子どもたちをたちを送って来てくださったお母さん方や祖父母の皆様方が一緒にラジオ体操をしてくださいました。子どもたちの数は30数名、中学生も数名、大人の方々も20名程でしょうか。こんなにも、地域の方々に見守られ、ご支援していただいているとは、本当にありがたく頭が下がりました。安全で安心です。後日、栄町公園(阿弥陀寺隣)にも3人でおじゃまさせていただきましたが、そこでも、大人の方々がたくさんいらっしゃいました。本当にありがとうございました。

～登校指導、ご協力ありがとうございました～

8月25日(月)～27日(水)の3日間、PTAの方々のご協力を得て、登校指導を行いました。あいさつや歩き方について適切な指導をしてくださいました。また、たくさんの方からあいさつや声かけをいただきました。保護者や地域の方々に見守られて2学期のスタートを切ることができました。登校指導のご協力いただきました保護者の皆様ありがとうございました。



郷郷さん、いつもありがとう！ しっかり渡ってね！



～力作ぞろい『夏休み作品展』～

8月26日(火)～29日(金)の4日間、夏休みに作り上げた作品を展示した『夏休み作品展』が行われました。図画、習字、工作、手芸、自由研究など、どれも工夫された力作ぞろいでした。



飾られた子どもたちの作品(教育相談室展示分)



～1年生の新学期の様子が紹介されました～

8月26日の朝日新聞に、本校1年生の2学期の始まりの様子が紹介されました。(8/26付青森版より)



**夏の思い出 絵にしたよ**  
小中学校始業式

県内の多くの小中学校で始業式があった25日、青森市青柳2丁目の市立茂町小学校でも2学期が始まり、子供たちが夏休みの宿題や思い出話を持ち寄った。思い出話を描いた宿題や、同小1年の11人は、図画工作の宿題で、水族館のイルカショーや、花火の絵を描いた。

自分の描いたねぶた絵を紹介しています。2学期よいスタートが切れましたね。

9月の主な行事予定

- 4日(木) 読み聞かせ(3・4・5年) 委員会活動
  - 5日(金) 体位視力測定(1～4年)
  - 8日(月) 劇団四季鑑賞会(6年)
  - 9日(火) 体位視力測定(5・6年)
  - 11日(金) 読み聞かせ(6年) 午前授業
  - 15日(月) 敬老の日
  - 17日(水) 移動図書館(午後)
  - 18日(木) 外国青年来校⑦ クラブ活動
  - 19日(金) 防災訓練 代表委員会
  - 22日(月) 全校遠足 学区巡回
  - 23日(火) 秋分の日
  - 25日(木) 集金日 読み聞かせ(1・2年) 委員会活動
  - 26日(金) 指導課訪問(午前授業)
- ※ 下校時刻の詳細については、「下校時刻変更のお知らせ」をご覧ください。



～いじめは絶対に許しません！！～

平成18年度以降、文部科学省では、いじめを「当該児童生徒が、一定の人間関係のあるものから、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの。」としています。これを受けて本校でも、早期発見・対応に努めています。心のアンケートや個人面談などを実施し、積極的にいじめの防止に取り組んでいます。

また、昨年度から青森市の小学生を対象に「いじめ対話集会」が開催され、各校の代表者が、いじめについて、自分の考えを述べ、意見交換をしています。今年度は8月30日(土)、●●孝輔君が本校代表として参加します。堂々と自分の意見を発表してほしいと思います。



～今年もやります！防災訓練・引渡し訓練～

9月19日(金)午後1時40分から、大地震・大津波を想定した防災訓練とそれに伴う保護者への引渡し訓練を実施いたします。また、避難所になった時のための備蓄物資をご覧いただけるようにいたしました。避難場所及び引渡し場所が変更になりました。屋上から4階の家庭科室になります。いざという時に困らないために地域の皆様、保護者の皆様にご協力をいただき、より安全なものにしていきたいと考えております。詳細については、29日付で配付いたしました『防災訓練のお知らせ』、『引渡し訓練の実施について』のプリントをご覧ください。よろしくお願いいたします。

『こうちょうしつから こんにちは』

平成26年9月17日  
青森市立菟町小学校  
校長 木村 文江

駒ヶ岳です！

大沼にてカヌー体験

【それぞれに漕いでいた2艘のカヌーが一緒になったところですが、ちょうど宝船が2つ並んでいるように見えます。】

6年生は、2学期始業式の翌日〔8月25日(火)〕から、大沼・函館方面へ修学旅行に出かけてきました。実り多いよい修学旅行になるようにと、子どもたちは、この日に向けて1学期のうちから準備を重ねてきていました。担任の岡山先生は、子どもたちが様々な体験をできるようにと、また、費用をなるべく抑えようと、旅のメニューをあれこれと昨年度までのものを参考に何度も何度も考え直していました。添乗員さんも、子どもたちが安全に豊かな経験がたくさんできるようにと尽力してくださいました。さらに、行く先々で出迎えてくださった函館の皆様方にも本当にお世話になってきました。

修学旅行が2学期始業式の翌日からとあって、保護者の皆様も準備等々慌しかったのではないのでしょうか。お世話になりました。ここでは、ほんの一部ですが、修学旅行の様子をお伝えいたします。

### 【旅の始まりは、青森駅前公園】

修学旅行当日、保護者の皆様に集合場所の駅前公園まで子どもたちを送り届けていただきました。そして、お母さんやお父さん方は、そのまま出発式に臨む子どもたちの姿を見守ってくださいました。お仕事や用事でお忙しいところ、本当にありがとうございました。「元気に帰って来て。」という言葉を抱き、いざ出発！

### 【ちょっとした時間やスペースを見つけ、旅先から絵葉書を】

スーパー白鳥に乗車後、すぐに、菟町小学校の後輩たちや家族へ絵葉書を書き始めた6年生。向かい合って座ったので、テーブルもなかったのですが、座席のアームや窓枠、膝等、わずかに平らなスペースを上手く利用しながら書いていました。車窓から見える景色を織り込みながら鉛筆を走らせます。電車に乗りながらも、ちょっとした時間を見つけて、日ごろお世話になっている身近な方々へ文章をしたためるのもよいものですね。

### 【命との出会い：何と愛おしく、何と尊いことか】

木古内の駅から、バスに乗り込みます。行き先は、牧場。乗馬体験です。白く若い大きな馬(人間で言うと20歳くらいだそうです)と栗毛の年齢を重ねた馬(人間で言うと80歳を越えているとか。足腰が弱らないように“お仕事”をさせているそうです)に乗せていただきました。直接、馬にも触



らせていただきましたが、乗っても触れても馬の息遣いや肌のぬくもりが伝わってきます。また、この後、アイスクリーム作りの体験場所では、ほんの15分ほど前に生まれたばかりというまだふるふると震えながらやっと立ち上がっている2匹の子ヤギたちに偶然出会いました。命の尊さと大切さを改めて考えさせられました。

**【とにかくやってみる！そして、アドバイスを受け、ぐんぐん上達！】**

国定公園の大沼で、岡山先生を含めて2つのチームに分かれ、カヌーに乗り込んだ6年生。美しい駒ヶ岳に見つめられて、大きな沼に漕ぎ出していきました。保健室の工藤先生と私は、2艘のカヌーをしばし見送った後、写真撮影等のためモーター付きのボートへ乗り込みます。そうしている間に、あら〜？ほぼ同時に漕ぎ出したはずなのに、2艘の間には、見る見る差がついていきます。ボートを操縦してくださっていたインストラクターの方が、「あっちの方(遅いカヌーの方)、みんな、(漕ぐのが)ばらばらでしょう。」と話しかけてきました。そして、速度を上げ、遅いほうのカヌーぎりぎりまで近づいて、大きな波で舟を揺らします。それでなくても、ぎこちない漕ぎ方のカヌーをこんなに揺らして大丈夫なのかしらと、一瞬ひやり！でも、もちろん、お考えがあつてのこと。子どもたちの気持ち、ハッと切り替わり、インストラクターさんを見ます。「どうして、差がつくかわかるか？漕ぎ方なんだよ！」と。そして、その漕ぎ方を2つ指導してくださいました。1つ目は、オールを大きく動かし水の中で長く漕ぐこと、2つ目は、みんなで(心を)合わせることに「チームワークなんだよ！」と。そのアドバイスを聞いた後は、写真のとおりです。ずいぶん漕ぎ方が違うものです。まずは、自分でやってみる。ぎこちなくても、失敗してもいいのです。ありがたいことに、本校の6年生は、人の言葉に耳を傾けることのできる素直な心と受けたアドバイスを生かす力を持っています。この後は、ぐんぐん速度を上げて、前を行くカヌーに近づいていきました。「明日は満杯なんです、今日は菫町小学校さんだけなんです。」ということで、たっぷりと丁寧にカヌー体験をさせていただきました。



アドバイス前



アドバイス後



材料が飛び出さないよう、協力して袋のジッパーを閉めます

**【まさに職人技：6年生の持ち味がより光ったアイスクリーム作り】**

ジッパー付きの袋にアイスクリームの材料を全て入れ終わると、「容器に氷を敷き詰めて！」と係りの方の声が。そこで、普通なら、ザアッと氷を入れるところですが、この子たちは、容器の底に向きを揃えながら直方体の氷をきれいに並べていきました。空いているところには、丁度入るような大きさの氷を選んで隙間無く、しかも、平らに敷き詰めます。ですから、出来上がったアイスクリームも、袋に入っているのに驚くほどきれいな形です。また、各チームのメンバーが交代で立ち上がりながら一生懸命に容器を振ったため、本当にむらなくしっかりと固まっています。子どもたちの『思い出集』の言葉によれば、「アイスクリームが、かちんこちんに固まった。」ということでした。丁寧に物事に取り組んでいくことができる子どもたちです。物づくり職人にも向いているのかも知れませんね。味もよかったです！売られているアイスクリームみたいでした！



氷と材料の入った容器を交代で振ります

もっとお伝えしたいことがたくさんあったのですが、第1日目の途中で紙面が尽きてしまいました。先生方の携帯電話の発・着信履歴が20回以上になった自主見学、布団の片付け、夕食のジンギスカン、お小遣い欄への記入、朝市売り子体験、市電の乗り心地、函館山からの夜景、班長会議から急きょ変わった全員会議、電車の中でやったトランプ等々、そのときのエピソードは山のように！実に多くの経験を、友だちや周りの人々の優しさに助けられた2泊3日の有意義な旅となりました。



朝市売り子体験



自主見学：トンボ玉作り



添乗員さん

お小遣い欄へ記入



元気に帰途へ！



学校だより

# たばこまち

青森市立葭町小学校

学校だより 第6号  
平成26年10月2日発行  
文責：櫻田(教頭)

## 目に星！眉毛上げ！おしりキュッ！人任せなし！

校長 木村文江

朝、夕と随分涼しく、と言うよりも寒くなってきた今日この頃ですが、保護者の皆様や地域の皆様方にはお変わりございませんでしょうか。季節の変わり目ですので、どうぞご自愛ください。

さて、9月が終わり、今年度も丁度半分が過ぎました。子どもたちは、保護者の皆様や地域の皆様方に見守られて、安心して安全に登校し、元気に勉学に遊びにと励んでおります。ここで少し様子をお伝えします。

1年生： 相変わらず、いえいえ、入学時よりも更にパワフルによく話し、生き生きと学び、たくさん身体を動かしています。

2年生： 1年生で身に付けたことを土台に粘り強く物事に取り組む姿勢が見られます。気持ちを周囲に伝える力も培っています。

3年生： ギャングエイジ真っ盛りです。自分の感じたことを口に出して話すことができます。学習の“間違い”も大事にしています。

4年生： 学習時間、臆することなく、たくさんの発言をし、互いに学び合っています。話すときの態度も堂々としてきました。

5年生： 落ち着いて学習に向かう姿勢が身に付いてきています。部活動にも全員加入！チャレンジ精神が表にも見えてきました。

6年生： 中学校を見据えながら、ノートへの書き込みができます。書く力がついてきました。低学年のことをいつも気にかけてながら行動しています。



このように、それぞれの学年によって、特徴や成長過程は様々なのですが、今、全校で取り組んでいることがあります。それは、10月8日(水)の『青森市小学校連合音楽会』に向けての練習です。可愛らしい声の1年生から落ち着いた声の6年生まで、一緒のステージに立ち、心を一つに葭町小学校の児童として歌を披露します。

丹羽先生には全体指導と指揮を、高松先生にはピアノを担当していただいています。もちろん、川浪先生も、川村先生も、倉内先生も、岡山先生も、工藤先生も、先生方全員で丹羽先生や高松先生と同じ気持ちで子どもたち一人ひとりに目と心を配っています。

子どもたちは、2学期に入ってから、少しずつ全校での練習を積み重ね、今は、いよいよ1週間後に迫った音楽会当日に向けてのラストスパートといったところです。私もお邪魔にならないように、体育館の後ろの方で、ときどき練習の様子を見させてもらっていますが、練習するということは、すごいものですね。1日たつと歌声や気持ちの入り方がぜんぜん違ってきます。音程もしっかりと、そして、言葉がより明快に遠くの方まで届いてきます。限られた時間の中で、階段を一段ずつ登るように確かな歌声に近づいてきているのがわかります。「努力は人を裏切らない」という言葉を聞いたことがありますが、本当にその通りだと、子どもたちや先生方の姿を見て思っています。練習したことがちゃんと力になっているのです。

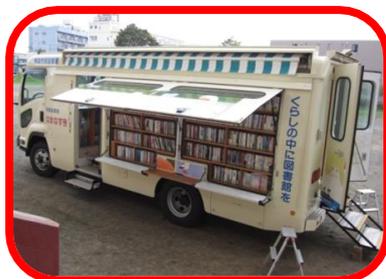
また、練習する前に丹羽先生は決まって子どもたちにこんな言葉を伝えます。『目に星！眉毛上げ！おしりキュッ！人任せなし！』と。そして、その言葉を聞いただけで、もう子どもたちには、これから練習をしていくのだというスイッチが一瞬にして入ります。顔の表情が変わるのです。

『目に星！眉毛上げ！おしりキュッ！人任せなし！』は、歌を歌うに当たっての心構えを具体的に、なおかつ簡潔に示している言葉ですが、この言葉は、どんなときにでも使えるように思えます。例えば、朝のマラソン、なわとび、学習、掃除、お家に帰ってからのお手伝いや『ひとり勉強』をやるときなど自分で口に出してから始めると心構えも違ってくるように思います。音楽発表会が終わったとしても大事にしていきたい言葉です。

もし、当日時間が作れるようでしたら、ぜひ、リンクステーションにお越しください。子どもたちの「目に星！眉毛上げ！おしりキュッ！人任せなし！」の姿をきっとご覧いただけるはずです。本校の出演時間は、「第2部」の最初で14時45分から14時51分までの6分間を予定しております。見逃さないためにも時間に余裕を持ってお越しください。お待ちしております。

## ～移動図書館がやってきました～

9月17日(水)たくさんの本を積んだバス【移動図書館】が青森市民図書館から葭町小学校にやってきました。子どもたちは、図書館の方に本を読んでもらったり、図書館の利用の仕方を教えてもらったりして、新しい本との出会いを経験できました。ありがとうございました。



移動図書館「はまなす号」



車内の様子



## ～大切な命をみんなで守りましょう！～

### 一防災訓練・引渡し訓練行われる一

9月19日(金)、地域の方6名、保護者17名をお迎えして、年1回の防災訓練・引渡し訓練が行われました。震度5強の強い地震とそれに伴う大津波の襲来という想定で、4階家庭科室への避難です。1年生は、1階から4階まで、一気にかけ上がらなければなりません。それでも、大切な一つしかない命を守るために必死に4階までかけ上がりました。目標タイムの3分15秒はクリアできませんでしたが、みんな真剣に行動することができました。『地震→津波→高い所への避難』という避難パターンは、頭に入ったようです。

続いて、保護者の皆様への「引渡し訓練」を行いました。狭い家庭科室でしたが、整然と引渡しが完了しました。

訓練終了後、地域の方から、「大変いい訓練でした。このやり方で毎年行ってほしい。」という力強いお言葉をいただきました。

これからも、「自分の命は自分で守る。」「みんなで協力して、葭小の子どもたちの命を守ろう。」ということを再確認できた一日でした。参加して下さった地域の皆様、保護者の皆様、本当にありがとうございました。



真剣に話を聞く子どもたち



ご参加いただいた皆様

## 10月の主な行事予定

- 2日(木) 外国青年来校⑧ 委員会活動
- 3日(金) 学習発表会会場準備(6校時)
- 7日(火) 児童集会(音楽発表)
- 8日(水) 連合音楽会
- 9日(木) 学習発表会総練習 委員会活動
- 10日(金) 係児童打ち合わせ(放課後)
- 11日(土) 学習発表会 学区巡回
- 13日(月) 体育の日 市民卓球大会
- 14日(火) 振替休業日
- 15日(水) 会場片付け
- 16日(木) 外国青年来校⑨ クラブ活動
- 17日(金) 後期清掃班集会
- 22日(水) 代表委員会
- 23日(木) 読み聞かせ(3. 4. 5年)
- 26日(日) 日曜参観日 全校なわとび検定  
PTA 親子レクリエーション(音楽鑑賞)
- 27日(月) 振替休業日
- 28日(火) 児童集会 心のアンケート
- 29日(水) 集金日 教育相談(面談・～31日)
- 30日(木) 外国青年来校⑩ クラブ活動

※ 下校時刻の詳細については、「下校時刻変更のお知らせ」をご覧ください。



## ～学習発表会に来てください～

10月11日(土)は、学習発表会です。保護者の皆様はもちろんですが、地域の皆様にもご覧いただけますよう『地域の方のための席』もご用意させていただきました。当日は、8時50分開演予定です。

ぜひ、おいでになり、拍手、ご声援をいただきましたら、幸いに存じます。よろしく願いいたします。お待ちしております！



## ～ベルマーク集計日決まる～

9月17日(水)、第2回PTA総務委員会が開かれました。バザーの総括、花壇整備、親子レク、ベルマークの収集について話し合われました。

その中で、学期1回となったベルマーク集計日が、**12月12日(金)午後6時から**ということが決まりましたのでお知らせいたします。ご協力の程、よろしくお願いいたします。

また、バザー、花壇整備、親子レクについては、それぞれお知らせいたしますので、詳細については、そちらをご覧ください。



学校だより

# たばこまち

青森市立葭町小学校

学校だより 第7号

平成26年10月31日発行

文責：櫻田(教頭)

## 『失敗は成功のもと』：失敗をいかす力を育む

校長 木村文江

10月11日(土)、学習発表会が開催されました。おかげさまで、お天気にも恵まれ、また、たくさんの保護者の皆様や地域の皆様、ご来賓の皆様の温かい拍手に励まされ、子どもたちは、緊張の中にも自分の力を精いっぱい出すことができました。お忙しい中、わざわざお越しいただきまして、本当にありがとうございました。

全校合唱が終わり、ご来賓の方々に目を向けましたら、涙をぬぐっている方がたくさんいらっしゃいました。実は私、一昨年前の市内連合音楽会の最終リハーサルで、励ましの言葉を子どもたちにかける時、子どもたちの歌声やその姿に感動し、言葉に詰まってしまったことがありました。そこで、今年こそは、連合音楽会でも学習発表会でも、ぐっときても我慢しようと心に決めていたのです。それなのに、あ～、それなのに……。目を赤くされたご来賓のお姿が目に入ると、やっぱりダメですね。子どもたちの澄んだ歌声が心に染み渡りました。

会場にお越しの方々の心に『人まかせなし!』の歌声をちゃんとお届けすることができたと思います。子どもたちと先生方が約1ヶ月半、限られた時間の中でこつこつと練習を重ねてきたことが、皆様の温かい拍手に包まれて大きく実を結びました。ありがとうございました。



さて、学習発表会のプログラムの最後に、6年生の代表児童が皆様にご挨拶を申し上げたのですが、その中で『失敗は成功のもと』という言葉がありました。この言葉は、私たち教職員も子どもだった頃に、何度も何度も事ある毎に担任の先生や周囲の大人から言われ続けてきた言葉です。何十年もの月日が流れても、子どもたちに身につけてもらいたい本質は変わらないのかも知れません。

しかしながら『言うは易し、行ふは難し』です。自分のことを振り返ると、失敗を失敗で終わらせてしまったり、失敗したことすら有耶無耶にしまったりと、苦い経験も数多く……。でも、今年の各学年の様子を見てい

たら、失敗をその先の自分の成長、集団としての成長へと結び付けている姿がたくさん見られました。やってみないと始まらない。やってみて自分のまずさや足りないところがわかるのですね。そこに、仲間や先生方のアドバイスをいただいて、よりよく自分を成長させることができれば最高です。



では、各学年のがんばりの一コマをご紹介します。

1年生の『始めの言葉』には、全校の児童と教職員が元気をもらいました。そして、昔話の「おむすびころりん」では、軽快な台詞回しとダンスからも1年生のリズム感と度胸のよさが伝わってきました。おばあさんの「ねずみたちに、もっとおむすびを作ってあげましょう。」の言葉に優しい心が光ります。

練習を重ねてきた2年生の鍵盤ハーモニカ。誰一人ごまかして弾いている子はいません。「♪かえるがかえ～る、かえ～るかえる♪」と歌いながら、“がま君”に手紙を書こうと急いで家に帰る“かえる君”と2年生の姿が重なり、いじらしくもありました。

3・4年生は青森県の喫緊の課題である「短命県返上」。お家でも劇の練習をたくさんしていたと、保護者の方からお聞きしました。「明日は、もう少し早く来てマラソンするか!」:大賛成です!子どもの時からの生活習慣病予防はとても大切だそうです。

『大笑点』では、一皮剥けた5年生の姿を見ることができました。「調子はどう?」と声を掛けるといつも「大丈夫です!」と返ってきました。あの自信は、練習の賜物だったのですね。「人生は、少しの我慢でみな平和」だそう。ほんとですよね。

6年生渾身の「杜子春」。学習発表会当日の朝、教室の近くを通りかかると、まだ練習していました。最後まで時間を大事に使い、よい作品にしようとする姿に力強さと粘り強さを感じました。「人間らしい正直な暮らしをしていくつもりです。」の言葉は、6年生にとって生涯忘れないものとなるでしょう。

## ～～日曜日は盛りだくさん～～

10月26日の日曜日、本校では、日曜参観日・親子レクリエーションが、秋晴れの中で、行われました。

午前中の日曜参観日、今回より2時間目からの授業参観となりました。いつものお母さんだけではなく、お父さんやおじいちゃん、おばあちゃん、当日は、市議会議員選挙の投票所にもなっていましたので、地域の方々の姿も見られました。3時間目は、本校伝統のなわとび検定の時間です。自分の目標に合わせて、一生懸命になわをとぶ子どもたちに保護者の皆様の励ましにも力が入っていました。そして、最後に今年度の新企画の『ロコモチャレンジ』親子で楽しく体力測定をしました。



昼食をはさんで、午後は、父母と教師の会主催の親子レクリエーションを実施しました。今年度は、山田中学高等学校吹奏楽部の皆さんをお招きしての音楽鑑賞でした。親子で楽しく、音楽を鑑賞したり、アナと雪の女王を熱唱したりの、楽しく、豊かな時間を過ごしました。お出でいただいた山田高校の高校生たちの返事やあいさつ、そしてきびきびした行動が印象的でした。ひとつのことに向かってがんばっている人たちの底力を感じました。本校の子どもにも、あんなはきはき、きびきびした人になってもらいたいと思いました。

秋の実り、たっぷりの一日となりました。ご参加いただきました保護者、地域の皆様、ありがとうございました。



親子レクリエーションから

## 11月の主な行事予定

- 1日(土) 野球部球納め会・保護者会
  - 3日(月) 文化の日
  - 4日(火) 全校朝会 安全点検 読書月間
  - 6日(木) 読み聞かせ(6年) 委員会活動  
子どもを語る会②
  - 8日(土) PTA花壇整備(9:00～11:00)
  - 11日(火) 児童集会 避難訓練③(不審者対応)
  - 13日(木) 午前授業(先生方の研究会のため)
  - 14日(金) 菫小つ子集会(5校時) 学区巡回
  - 15日(土) 放課後子ども教室レクリエーション(9:00～)
  - 18日(火) 児童集会 地域懇談会②
  - 20日(木) 委員会活動
  - 23日(日) 勤労感謝の日
  - 24日(月) 振替休日
  - 25日(火) 午前授業(就学時健康診断のため)
  - 26日(水) 集金日 特訓
  - 27日(木) クラブ活動 外国青年来校⑩ 特訓
  - 28日(金) 浪中交流会(6年) りんご学習(5年) 特訓
- ※ 下校時刻の詳細については、「下校時刻変更のお知らせ」をご覧ください。



## ～「理科」っておもしろい！！～

「理科っておもしろいね。」:これは、6年生の女子の『つぶやき』です。このつぶやきには、理由があります。それは、学校評議員でもある渡辺聡明さんが、5・6年の理科の授業を応援してくれているからです。渡辺さんは、元高校の物理の先生です。専門的な知識を生かし、大がかりな実験の準備もてきぱき完成させてくださいます。そんな授業の中での『つぶやき』なのです。理科離れが叫ばれる昨今ですが、本校の高学年には、理科大好き子がたくさんいます。これも渡辺先生のおかげです。地域の方々に応援していただき、子どもたちもどんどん成長しています。渡辺先生をはじめ、地域の方々いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いたします。こんなことを教えてみたい、教えられるという方は、ぜひ菫町小学校へご連絡ください。



渡辺先生と6年生の子どもたち



## ～放課後子ども教室レクリエーションへのお誘い～

- 11月15日(土)10:00～12:00 本校体育館
- 参加自由:興味のある方は、菫町小学校まで!



学校だより

# たばこまち

青森市立荻町小学校

学校だより 第8号

平成26年11月28日発行

文責：櫻田(教頭)

## 「もういっぺん」の勇氣

校長 木村文江

先日、目にした活字の中に、

**「人は、何度やりそこなっても、『もういっぺん』の勇氣を失わなければ、必ずものになる。」**

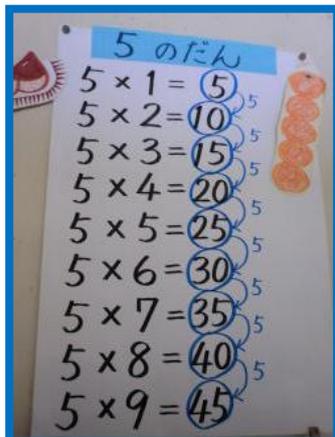
という一文がありました。これを読んだときに、深く心に染み入るものを感じると同時に、本校の2年生のある姿が浮かんできました。

11月21日の昼休みのことでした。校舎4階の図書室に向かおうとしていた1年生が、校長室内のいつもとは違う様子に気づき(ドアは、寒くない限り開けられているので、中の様子が自然に目に入ります)、「えっ！何で今日、2年生、九九やりに来ないの？」と、驚いたように私に尋ねてきました。

10月～11月のこの時期、2年生は、『九九の学習』にどっぷりつかります。まずは、九九の概念について学び、その後は各段ごとの九九の構成と暗唱、そして、九九を使った問題等々の学習へと移っていきます。

担任の先生から九九の各段ごとの暗唱に合格をいただいた2年生の子どもたちが、校長室へ来始めたのは、10月の下旬。去年の2年生もそうでしたが、『九九校長先生テスト』を受けさせようと、担任の先生が私のところへと向かわせてくれたのです。

なんでもそうだと思いますが、一見、子どもたち個人の努力と思われがちな九九の暗唱は、周囲の励ましやその場の環境で定着度に大きな差が出てくるそうです。そこで、担任ばかりではなく、父母、祖父母、兄弟姉妹というように聞いてくれる人、教室、廊下、特別教室、居間、お風呂場等々といった場所、椅子に座りながら、立ちながら、歩きながらといった体勢等を変えて唱えていくと、より定着度が高まるそうです。いろいろな変化が脳への刺激になるからなのではないでしょうか。また、考えてみれば、様々に環境を変えろということ、それだけ、何度も何度も暗唱の練習がなされているからなのでしょう。



校長室では、1の段から9の段まで全てを1回で合格した子は1人もいませんでしたが、私に何度ダメ出しされても、2年生は、決して、途中で諦めませんでした。1日に同じ段のテストを何度受けに来たことでしょうか。長い休み時間等を利用して来てくれていたので、次の授業が始まる5分前のチャイムが鳴ると、「校長先生、昼休みにまた来ます。」「放課後、また来ます。」「明日また受けに来ます。」と、元気よく教室に戻って行きました。

それを繰り返すこと約1ヶ月。丁度、前述の11月21日、1年生の子が校長室の変化に気づいたその日で『校長先生テスト』は終了。



(上) 各段の合格シール

「もういっぺんの勇氣を失わなければ、必ずものになる」というその言葉どおり、2年生はやったのけました。「昨日お母さんといっばい(九九の)練習したんだ!」、「お家に帰ったら(合格したことを)、お母さんに教えよう!」、「合格したって教えたら、お母さん、すんごく喜んでました!」というように、会話の一部からお家での練習がなされていたことを垣間見ることができました。応援ありがとうございました。

校長室では、各段の合格者が出る度に、テストの順番を待っていた仲間たちから、「お～～っ!!」と歓声や拍手が沸き起こったり、途中で間違えると、「あ～～。」とため息が漏れたり、同じ目標に向かってがんばっている仲間を応援する子どもたちの姿も見られました。時には、担任の先生がこっそり聞いてくれたり、他の先生方や5年生が拍手をしてくれたり、3年生が「あつ、去年やった!」と言ってくれたり、校長室の前の廊下から、いろんな人が見守り、励ましてくれました。

これからも様々なことが子どもたちを待ち受けています。一人ひとりが夢や目標、やらなければいけないことに向かい、自分に「もういっぺん」と言える勇氣をもって挑戦してくれることを願います。そして、私たち大人も子どもたちがやりそこなったときに「もういっぺん」と言える勇氣を持ちたいものだと思います。

## ～～下級生を楽しませるために～～

11月14日(金)、全校で『菘小っ子集会』を行いました。これは、高学年(4・5・6年)が、低学年(1・2・3年)に楽しんでもらうために、企画から運営までする集会です。そして、作り上げたゲームは、次のようなものでした。

○6年生…輪投げ・新聞じゃんけん・ブロック積み

○5年生…鉄球の試練・インベーダー玉入れ

○4年生…神経衰弱

6年生が3つ、5年生が2つ、4年生が1つのアトラクションを担当しました。どれも楽しそうな工夫がいっぱいでした。参加した低学年からも歓声や笑顔がたくさん見られました。『これぞ、菘小っ子!』、上級生のパワーと優しいっぱいの集会となりました。



菘小っ子集会より～楽しそうな笑顔がいっぱい!～



## ～～第2回地域懇談会開かれる～～

11月18日(火)、21名の関係者(学校評議員、町会長、民生委員、堤町交番、交通安全協会堤支部、PTA関係者、学校関係者)が集まり、第2回目の地域懇談会が開催されました。今回から、進学先中学校にも参加していただき、本校児童や子どもたちを取り巻く環境について、活発な意見交換がなされました。インターネット上の問題点や危険性についての理解が深まりました。

ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

## 12月の主な行事予定

- 1日(月) 安全点検 特訓
  - 2日(火) 全校朝会 参観日④ すくすく健康会議
  - 3日(水) 特訓 児童アンケート実施 保護者アンケート配付
  - 4日(木) 特訓 漢字・計算チャレンジ② 委員会活動
  - 10日(水) 集金日 大清掃(6校時) 外国青年来校⑫  
保護者アンケート締め切り
  - 11日(木) 読み聞かせ会(2・3校時) 学区巡回  
クラブ活動(最終回・3年見学会)
  - 16日(火) 児童集会 青森放送見学(5年)
  - 17日(水) 全校なわとび検定④
  - 18日(木) 午前授業
  - 22日(月) 2学期終業式
  - 23日(火) 天皇誕生日・冬季休業日(～1/14)
- ※ 下校時刻の詳細については、「下校時刻変更のお知らせ」をご覧ください。



## ～～実りの秋その1 一芸術編～～

作品展の入賞のお知らせがぞくぞく届いていますのでご紹介いたします。おめでとうございます。

### ○第34回青森市小学校硬筆展

銀賞…5年 太田 □□さん

入選…5年 藪内 □□さん

### ○第45回文集あおもり

【詩の部】 特選…2年 鹿内 □さん

入選…2年 平田 □□さん 1年 塩谷 □□さん

1年 小野 □□□さん

【作文の部】 準特選…2年 高杉 □□さん

### ○第39回ねぶた祭・北島まつり絵画コンクール

佳作…5年 太田 □□さん

### ○第29回青森県宮浅虫水族館図画展

青森見知事賞…2年 塩谷 □□さん

銀賞…2年 小枝 □□さん

入選…2年 鹿内 □さん

### ○第26回MOA美術館青森児童美術展

佳作…2年 佐藤 □□さん 2年 塩谷 □□さん

5年 太田 □□さん 5年 工藤 □□さん

### ○平成26年度納税作品コンクール

優秀賞…2年 鹿内 □さん 2年 濱根 □□さん

### ○第82回東奥児童美術展

推 奨…3年 田中 □□さん

準特選…4年 太田 □□さん

入 選…4年 齊藤 □□さん

佳 作…3年 木村 □□さん



学校だより

# たばこまち

青森市立菫町小学校

学校だより 第9号

平成26年12月22日発行

文責：櫻田（教頭）

## 年末・子どもたちにできること

校長 木村 文江

2014年も、いよいよ押し詰まってまいりましたが、今年も様々な出来事がありました。世界から注目されたことで、日本の素晴らしさを再認識させていただいたこともたくさんありました。中でも



①ユネスコ世界遺産への登録

「富岡製糸場と絹産業遺産群」

②ユネスコ無形文化遺産への登録

「和食：日本人の伝統的な食文化」

③3名の研究者に贈られたノーベル物理学賞

「青色発光ダイオード(LED)の発明による功績」

の3つは記憶に残るところです。並べてみますと、偶然ですが、それぞれが『衣・食・住』へ繋がっているように思います。技術の確かさ、伝統の奥深さ、知恵の豊かさ等々に改めて敬意を表したいと思います。

さて、近頃の子どもたちを見ていますと、学習、掃除、委員会活動、朝のボランティア活動等々、“よく学び・よく働く”と感心する 때가 何度もあります。

例えば、前庭や校庭側の非常口の雪かきです。万が一、冬場に火災等が起きてしまったときは、各非常口が除雪され、避難経路が確保されていることが何より大切です。本校の場合、そのようなときには、前庭も避難場所になります。ですから、各箇所の除雪は、“命を守る”上で、一日も欠かすことができないのです。そこで、技能主事は、朝早くから雪かきをはじめ、早めに出勤してきた教職員も加わります。そして、登校してきた5・6年が手伝ってくれているのです。さらに、今年は3・4年生も一緒にやってくれています。本当にありがたいことです。よく働く先生方と子どもたちだなあとつくづく感心し感謝しています。

3・4年生は、高学年のお兄さんやお姉さんに比べると体力的にも技術的にも大変なはずなのに、「校長先生、今日は雪かき(の作業は)ありますか?」と聞きに来てくれます。そして、上級生たちと一緒に、また、上級生のやり方を真似しながら、作業の仕方を覚えています。日に日に上手くなっているのがわかります。

そんな雪かきの様子を見ながら登校してきた2年生の

男子。私と玄関前であいさつをするとき、“もぞもぞ”し始めました。何かを言いたげなのですが、なかなか言い出せないようです。私もよっぽど聞き出そうかと思いましたが、自分から言い出してくれるのを待つことにしました。(何を言いたいのかは、その子の顔に書いてありましたから。)



そして、数日後、とうとう、その”もぞもぞ”の理由を自分から話してくれました。あいさつと握手をしながら、ちょっと恥ずかしそうに「何年生になったら、雪かきができるんですか?」と。ありがたい言葉です。上級生の働く姿が下級生の憧れとなっていたのです。

1・2年生もお掃除がとても上手です。よく働きます。特に、雑巾がけが上手い子が多いのです。



さて、今日で無事に2学期も終わり、冬休みに入ります。4月からみると、子どもたちは、どんどんたくましく成長しています。一人ひとりに伸びていく力を感じます。年末と年始を迎えるこの時期、『衣・食・住』の、どの場面でも構いませんので、お手伝いの機会を与えていただければ幸いです。雪かきや大掃除、お洗濯、お料理等々のお手伝いを通して、子どもたちが日本のよさや生活する上で大事なことを少しでも多く感得してくれたらと思っています。

最後になりましたが、日ごろより学校教育の推進、並びに子どもたちの安心・安全のために、ご尽力いただき大変感謝しております。来年もよろしく願いいたします。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

～～お話し会開かれる～～

今学期も図書ボランティアのみなさんによるお話し会が12月11日(木)2・3校時に行われました、どの子ども真剣にお話を聞き、心にいっぱい栄養を取り込んだようです。図書ボランティアの皆様、今年もお世話になりました。来年も子どもたちの心を豊かにするためにご協力ください。よろしく願いいたします。



真剣にお話を聞く子どもたち



～～青森保育所のみなさんようこそ！～～



12月12日(金)雪の降る中でしたが、青森保育所のみなさんとの交流会を行いました。青森保育所の年長さんたちを出迎えるのは、菫町小学校にもすっかり慣れた1年生たち11名です。生活科ルームで、歓迎の式を行い、体育館へ移動し、一緒に縄跳びやゲームをして身体を動かしました。そして、1年生がリーダーとなり、学校を探検(見学)して歩きました。1年生の中には、青森保育所の卒園生もおり、その活躍ぶりをご覧になった保育園の先生方から、すごくしっかりして、立派な1年生になったねとほめられました。最後に、アサガオの種と手作りのメダルをプレゼントして楽しい交流会は終了しました。子どもたちの成長の早さを改めて感じた一日でした。



堂々と音読発表する1年生

1月の主な行事予定

12/23(火)～1/14(水) 冬休み

- 12日(火) 成人の日  
PTA通学路確保除雪作業(9:00～11:00)
  - 15日(木) 3学期始業式 登校指導(～19日)
  - 16日(金) 給食開始
  - 19日(月) スキー学習開始
  - 21日(水) 学力テスト(国語・算数)
  - 22日(木) 学力テスト(社会・理科) 委員会活動
  - 23日(金) 外国青年来校⑬
  - 28日(水) 集金日 避難訓練 浦町中体験学習(6年)
  - 29日(木) 読み聞かせ(1・2年) 委員会活動
  - 30日(金) 学区巡回 スキー教室事前指導(6校時)
- ※ 下校時刻の詳細については、「下校時刻変更のお知らせ」をご覧ください。



～～充実の冬 一芸術編～

作品展の入賞のお知らせの第2弾です。おめでとうございます。

○第22回青森市小中学生俳句コンクール

- 佳作…5年 太田 ○○ さん
- 5年 千葉 □□ さん



～～スノードームを作ったよ～～

12月18日(木)放課後子ども教室に所属する4・5・6年生を対象にスノードームづくりが行われました。新しい試みとして木曜日の放課後にレクリエーションを行った所、たくさんの参加者がありました。みんな楽しそうに、そして真剣に作業に取り組み、クリスマスモードたっぷりのスノードームを完成させていました。今年のクリスマスには、子どもたちの作品が話題になることと思います。



真剣に作業する子どもたち



1月12日(月)成人の日に3学期の始まりに合わせて通学路の確保のための除雪作業を行います。ご参加いただける方は、できるだけ除雪道具を持参の上、午前9時に児童玄関前にお集まりください。よろしく願いいたします。(午前11時頃終了の予定です。)



# たばこまち

青森市立荻町小学校  
学校だより 第10号  
平成27年1月30日  
文責：木村 (校長)

## 不利と思われる条件に出会ったときこそ

### 3学期 スタート!



校長 木村 文江  
早いもので、2015年も1ヶ月が過ぎ去ろうとしています。遅ればせながら、明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



三学期が始まったのは、1月15日(木)。長期の休み明けでしたが、子どもたちは、生き生きと三学期のスタートを切ることができました。これも、冬休み中、お家で落ち着いて過ごすことができたからなのだと思います。また、3年生以上の学年では、休み期間中に何日間か学習会が開かれ、子どもたちに不安なく新しい学期を迎える心構えができていたのも手助けになったのではないかと考えています。ご家庭や先生方に感謝いたします。



さて、冬休みの終わりごろから、本校体育館天井部分の耐震工事が行われています。工事内容は、天井部分の照明機器等をしっかり固定していく等というものです。その工期期間のおよそ1ヶ月半の間は、体育館の出入りはできません。3学期前半の体育の時間は、スキー学習になりますので支障は無いのですが、春から続けてきた『なわとび検定』に向けての練習をする場所がなくなってしまいます。

そこで、全教職員でいろいろなアイデアを出し合い考えた結果、各教室と各学年の教室に隣接する特別教室を使おうということになりました。1学級2つつ教室を使えば、何とか狭いながらも同じ時間に全校児童がなわとびの練習をすることができると考えたのです。また、『なわとび担当教師』による練習手順等の指示は、放送で全校へ流すことに



しました。

ただ、心配だったのは、3・4年生です。実は、担任がその『なわとび担当』の先生だったのです。さて、3・4年の子どもたちは大丈夫でしょうか。自分たちだけで、ちゃんと放送を聞きながら練習ができるでしょうか。そこで、ちょっと教室を覗きに行ってみました。

そうしたら、どうでしょう。びっくりするやら、うれしいやら。4年生の教室では、放送が入る前にみんなで丸くなり、やる気満々。跳び縄を手にとって放送の指示を今や遅しと待ち構えていました。でも、なかなか放送が入りません。

そのうちに、1人の女の子が「あっ！準備体操しよう！」と、言い出したのです。(この子は、いつも明るく、アイデアをたくさん出してくれるので



す。)そうしたら、すぐ横にいた男の子が、「うん、やろう！」と、その女の子が言ってくれたことに間髪を入れずに応えてくれたのです。活気あるこのやり取りを目の当たりにして、もう嬉しくて、嬉しくて！さすが、4年生だ！これが4年生だ！と思いました。(この子どもたちは、確実に成長しているのだ、あと2ヶ月ほどで、高学年だものなあ。)と、しみじみ感じました。

体育館のような大きな場所を利用して、全校児童でなわとびの練習に取り組むのもとってもよいのですが、各学年で仲間の顔を間近に見ながら練習するのもいいものだと思います。もしかしたら、環境が変わったときや不利な条件に出会ったときこそ、子どもたちの力が発揮されたり、成長につながったりするのかもしれないと強く思いました。



一方、体育館天井の耐震工事ですが、業者の方々は、いつも子どもたちのことを一番に考えてくださいました。「なるべく早く工事を終えて、体育館を使えるようにしますから。」と何度もおっしゃってくださいました。また、「どうせ高いところに上るのだから、切れている蛍光灯も交換しますよ。」と、わざわざ声を掛けてくださいました。大変お世話になりました。

その言葉どおり、どんどん工事期間は早まり、今月中に作業を終えてくださいました。あとは、教育委員会の使用許可を待つばかりです。

## 2月の行事予定

- 3日(火) 節分祭(5・6年)
- 4日(水) スキー事前指導(6校時)
- 5日(木) 読み聞かせ会(3・4・5年)、  
委員会、外国青年来校⑭
- 9日(月) 集金日
- 10日(火) スキー教室
- 11日(水) 建国記念の日
- 12日(木) 読み聞かせ会(6年)、委員会(反省)
- 13日(金) 雪上運動会、スキー立て片付け
- 17日(火) 全校なわとび検定(3校時)、  
入学説明会(1年午前学習)
- 18日(水) 学校評議員会
- 19日(木) 外国青年来校⑮
- 20日(金) 委員会組織会
- 23日(月) 特訓
- 24日(火) 委員会引継ぎ式(児童集会)、  
第5回参観日
- 25日(水) 特訓
- 26日(木) 特訓、委員会、読み聞かせ(6年)
- 27日(金) 特訓

### 通学路確保のための除雪作業 3学期始めの登校指導 ありがとうございました



3学期の始業式を目前に控えた1月12日の成人の日、『通学路確保のための除雪作業』が、保護者の皆様と教職員で行われました。現PTA会長の本多さんや前PTA会長の立石さんはじめ、保護者の皆様には、休日にもかかわらず、多数ご参加をいただきまして、心から感謝いたします。

今年はことのほか積雪が多く、歩道の確保どころか、歩くことができる場所をどうにか確保しなければなりません。交差点や橋の上は、特に雪が多く危険だということで、除雪を重点的にしていただきました。また、『登校指導』(1月15日～19日)へのご協力もありがとうございました。

朝早くから、しかも、3日間もお世話になりました。おかげさまで、始業式当日には、子どもたちが安心して登校することができました。



わ~い!  
仲間が増えました!



1月15日の始業式から、本校の仲間が1人増えました! 嬉しいですね! いろいろなことに興味を示すとってもかわいい2年生の男子です。その子は、学校から帰ると、お母さんに「葭町小学校でよかった!」と言ってくれたそうです。こんなふうに言ってもらえて、嬉しいですね。

ついこの間、「来る人も また来る人も 福の神」という言葉を目にしました。この意味は、「きてくれる人は、どの人も幸運を持ってきてくれる」ということだそうです。今回やってきてくれた転入生も私たちにとって、また、私たちが転入生にとって、お互いに『福の神』です。  
(2年生は、12名になりました。)



おめでとう!

### 第24回 日専連全国児童版画コンクール

- 【入選】 1年 蛭名 ○○、中島 ○○
- 2年 小枝 ○○
- 5年 佐藤 ○○○
- 【佳作】 2年 鹿内 ○
- 6年 嶋中 ○○、風晴 ○○

### 平成26年度青森市小・中学校美術展 版画の部

- 【入選】 1年 松本 ○○
- 2年 飯田 ○○
- 3年 近藤 ○○、大山 ○○
- 4年 齊藤 ○○

### 第27回棟方志功賞版画展

- 【銅賞】 2年 高杉 ○○
- 【入選】 3年 木村 ○○
- 5年 太田 ○○

### 第31回青森市小学校家庭科作品展

- 【奨励賞】 5年 八木橋 ○○、佐藤 ○○○、  
津島 ○○○、工藤 ○○
- 6年 津川 ○○、鹿内 ○、  
坪田 ○○、小枝 ○○



帽子と手袋は  
必ず身につけて

先日、保護者の方が、PTAの作業で学校にお越しくくださった時、こんなことを教えてくださいました。「私、この間、道で転んで、頭、打ってしまったんです! 帽子は、かぶらないとダメです!」と。そのとおりです。必ず、帽子と手袋は身につけましょう!!



学校だより

# たばこまち

青森市立葭町小学校

学校だより 第11号  
平成27年2月27日発行  
文責：櫻田(教頭)

## 「思いやりのある温かい子」

校長 木村文江

時折、窓から差し込む日の光は、春の気配を感じさせてくれるものの、まだまだ寒い日が続いており、春の訪れを今か今かと待ちわびる今日このごろです。保護者の皆様、地域の皆様には、いかがお過ごしでしょうか。

2月24日(火)の授業参観・学級懇談会には、お忙しい中、たくさんの保護者の皆様にお越しいただき、誠にありがとうございました。子どもたちの成長振りは、いかがだったでしょう。この11ヶ月で体格も随分よくなりましたが、学習態度等から、心の成長も感じ取っていただけましたら幸いです。



1年



2年



3年



4年



5年



6年

4月から、子どもたちは、いろいろなことに向き合う中で、時につまずき、時に失敗をしながらも、たくさんの事柄を覚え、身につけてきました。一人ひとりの子どもたちが、仲間たちと切磋琢磨し合い、協力し合いながら、めあてに向かってがんばっている姿は、かっこよくもあり、いじらしくもありました。そんな姿を見るにつけ、この子たちは、これからの世の中を自分で考え周囲の人々と一緒に生き抜いていく子どもたちなのだつくづく感じます。

さて、今回の参観日の全体会でもお伝えいたしました。保護者アンケートの結果の中で、『お子さんにどんなことを期待していますか』という項目では、右記のことがトップとなりました。

## ① 思いやりのある温かい子

なるほどと頷けます。とっても大事な項目です。参観日を前に、改めてアンケートの結果を見直し、ふと、次のような光景を思い出しました。

それは、2月5日の朝のことです。6年生の女の子が、プルタブがいっぱい詰まった大きな袋を1つ持って登校してきました。そして、その子の後ろには、お母さんが両手に1つずつプルタブの袋を持って歩いて来られました。この袋は本当に重いのです。前の日も、お母さんが2袋持ってきてくださっていたので、その重さは容易に想像できました。私は、玄関の階段下でその袋を受け取らせていただき、そのまま児童玄関の中へ。そして、生活科ルーム前のプルタブ回収箱の中へその袋を入れてもらおうと思い、丁度、長靴を脱ぎかけていた5年生の女の子に声を掛けました。すると、近くにいた中ズックを履き終えた2年生の男の子が、「あっ！持ちます!」と言って、私の持っているプルタブの入った袋に手を添えてくれたのです。そして、「もう、ひと……。」と言いかけて固まってしまいました。余りの重さに、2袋は無理だということをとっさに悟ったようです。その姿のかわいいこと、かわいいこと！その子の気持ちは、ちゃんと伝わってきました。その袋は、本当に重いのですから……。

そうしたら、今度は、その様子を見ていた先述の5年生の女の子が、「持ちます!」と言って、さっと近寄ってきてくれました。ありがたいですね。

さて、残るのは、6年生の女の子が持ってきてくれた1袋です。そうしたら、偶然そばにいたもう1人の5年生の女の子も、すぐに「持ちます!」と、駆け寄って来てくれたのです。この3人は、相談した訳ではありません。自分でその場の状況をちゃんと把握し、自分のできることや自分でしなければいけないことをとっさに感じとり、言葉で伝え、実行に移したのです。『願えば叶う』と申しますが、お父さん方やお母さん方の『思いやりのある温かい子』であって欲しいという願いがちゃんと子どもたちに伝わってくれています。

本年度も残すところ約1ヶ月となりましたが、私たち教職員一同、いただいたアンケートの結果を大切に、保護者の皆様と手を携えて子どもたちを一生懸命育てて参ります。どうぞよろしく願いいたします。

## ～～いよいよ出番だ！委員会引継ぎ式～～

2月24日(火)の全校朝会で、委員会活動の役員引継ぎ式が行われました。6年生の委員長から5年生の新委員長へしっかりとバトンが渡されました。

6年生のみなさん、  
今までご苦勞様、  
ありがとう！



5年生のみなさん、  
今度はあなたたちの  
出番です、よろしくお  
願いします。



## ～～税金って大切なんだ！～～

2月20日(金)、青森税務署の方をお招きして、6年生が租税教室を開きました。その中で、「もし税金がなかったらどうなるのか？」というような疑問を解決しながら授業が展開されました。また、実際の1億円(残念ながら本物ではありませんが)の重さを体験して、こんなに重いんだという感想を述べていました。なかなかできない貴重な体験をすることができました。



6年 租税教室より



## ～～ベルマーク、たくさん集まりました～～

2月20日(金)、今年度3回目(最後)のベルマーク集計が行われました。その結果、**12,422枚**ものベルマークが集まりました。点数にすると、**27673点**になります。この中には、ユニバース青柳店内に設置されたベルマーク回収箱に入れていただいたものを含んでいます。ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。また、ベルマークの整理やまとめにお手伝いいただきましたPTAの皆様に厚く御礼申し上げます。



## ～～PTA新学級委員決まる！～～

2月24日(火)、全校参観日の学級懇談等で来年度の学級委員が決まりました。3月11日(水)18:00から2階地域ふれあいルームで今年度と来年度の学級委員が集まってPTA役員会を開きます。今年度の学級委員の皆様お疲れ様でした。来年度の学級委員の皆様、よろしくお願いたします。

## 3月の主な行事予定

- 2日(月) 特訓 第3回漢字・計算チャレンジ 面談  
安全点検
  - 3日(火) 全校朝会 面談
  - 4日(水) 6年生を送る会(5校時) 面談
  - 5日(木) 委員会活動(新) 外国青年来校⑩
  - 6日(金) (卒業式)式場設営(6校時)
  - 11日(水) 大清掃(6校時)
  - 12日(木) 午前学習
  - 19日(木) 卒業式予行(3,4校時) 午前授業
  - 21日(土) 春分の日 卒業証書授与式
  - 23日(月) 振替休業日
  - 24日(火) 式場後片づけ
  - 25日(水) 給食終了 学区巡回
  - 26日(木) 修了式 離任式
- ※ 下校時刻の詳細については、「下校時刻変更のお知らせ」をご覧ください。



## ～～なわとび検定盾・メダル授与者～～

本校恒例の『なわとび検定』、今年も十段・五段・初段に合格したお子さんに盾・メダルが贈られます。今年度は**27名**が授与されます。昨年度に比べて、ほぼ2倍の受賞者です。みなさん、大変よくがんばりました。



### ○ 十段合格者(盾贈呈)…5名

- 6年 佐藤 □□さん 6年 風晴 □□さん
- 6年 近藤 □□さん 6年 鹿内 □さん
- 5年 津島 □□□さん

### ○ 五段合格者(メダル贈呈)…8名

- 6年 鹿内 □さん 6年 坪田 □□さん
- 6年 稲葉 □さん 5年 佐藤 □□□さん
- 5年 藪内 □□さん 3年 大山 □□さん
- 3年 田中 □□さん 2年 平田 □□さん

### ○ 初段合格者(メダル贈呈)…14名

- 6年 塩谷 □□さん 6年 嶋中 □□さん
- 6年 津川 □□さん 6年 小枝 □□さん
- 4年 太田 □□さん 4年 齊藤 □□さん
- 3年 田中 □□さん 3年 大山 □□さん
- 3年 木村 □□さん 2年 鹿内 □さん
- 2年 塩谷 □□さん 2年 平田 □□さん
- 1年 木村 □□さん 1年 福井 □□さん



学校だより

# たばこまち

青森市立菫町小学校

学校だより 第12号  
平成27年3月26日発行  
文責：櫻田(教頭)

## 巣立ちの時

校長 木村 文江

春ですね。

3月も中旬に入りかけた頃、登校してきた1年生が、児童玄関前にある大きな鉢に頭を突っ込み、「うわ～、並んでる～っ！」と言って、目を丸くしていました。スイセンの芽が出ているのに気づいたのです。PTA役員の方々が、去年の秋、2つの大きな鉢にたくさんの球根を植えてくださっていました。その球根が、まるで6年生の巣立ちを祝うかのように、卒業証書授与式に合わせて、青々しい若芽を出してくれました。可愛らしくも凜として、すっと空へ伸びている姿はこれから未来へ向かって歩いていく6年生を応援しているように見えました。

卒業式前日の下校時、「明日、お兄ちゃんの卒業式だ。」「明日、卒業式だから、がんばらないと!」と、児童玄関で靴を履きながら話している1・2年生の姿がありました。そして、「呼びかけ、(5年生の)〇〇さんよりがんばる!」とも。いじらしいですね。低学年が6年生のために、“がんばらないと!”と言うのですから……。もちろん、3年生も4年生も5年生も気持ちは同じでした。本校は、全校児童一人ひとりがお互いの顔と名前を知っていて、一緒に学び、働き、遊ぶ機会も多いことから、在校生の卒業式に寄せる思いもひとしおです。

そして、迎えた卒業証書授与式。3月21日の春分の日、たくさんのご来賓と保護者の皆様に見守られながら厳かに行われました。送られる側の卒業生も送る側の在校生も、一人ひとりが呼びかけや歌の練習に励み、心を1つにして臨んだ卒業式でした。



卒業証書授与式予行より

その日の朝、いつもと違う様子の6年生を見て、在校生が、「今日のお兄さんたちカッコイイ!」と、言っていたそうです。それは、外見だけではありませんでした。式が始まり、入場してきた6年生を見て、6年間、この菫町小学校で学んできた姿がここにあると思いました。前を見据え、凜として自分の席に向かう一人ひとりの姿の何と美しいことか。まさに小学校生活の集大成です。証書をもろうときも、式辞を聞くときも、呼びかけを言うときも、聞くときも、歌うときも……。丁寧な所作が光ります。



## 『6年生を送る会』より

式が進むにつれ、互いを見つめる眼差しに、迫り来る別れの時の切なさが宿ります。在校生にとっても好かれていた6年生だったこと、6年生にとっても可愛がられていた在校生だったことが伝わってきます。考えてみれば、私も卒業生と2年間一緒におりましたが、嫌な思いをしたことが一度もないのです。人を当たり前に受け入れることができる穏やかさと優しさを兼ね備えた子どもたちでした。笑うところは笑い、考えるところは考え、働くときは働き、やるときにはやる6年生でした。保護者の皆様方や地域の皆様方が一生懸命に愛情を注ぎながら子どもたちを育て、先生方を応援して下さったおかげです。担任の先生も、いつも真剣に子どもと向き合い、子どもと共に行動し、励まし、叱り、教え、支援し、常に陰になり日向になり、根気強く導いていました。関係者全員の日々の努力が実り“いい卒業式”となりました。誠にありがとうございました。

今年度もたくさんの皆様方のご理解とご協力をいただきながら、菫町小学校の子どもたちは、すくすくと成長することができました。本当にありがとうございました。新年度も全教職員力を合わせてがんばりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

## ～～6年生、今までありがとう！～～

3月4日(水)、『6年生を送る会』が行われました。  
花のアーチをくぐる6年生の入場で始まり、明るく、楽しい雰囲気の中で、在校生はありったけの感謝の気持ちを込めて、6年生は、たくさんの出来事ひとつひとつを思い出すように楽しいひとときを過ごしました。

在校生の一人ひとりが、6年生との楽しい思い出を持ち、6年生も一緒に過ごした喜びが伝わる『なかよし集会』となりました。この思い出をいつまでも大切に、これからの新しい生活の中で頑張ってもらいたいと思います。



満面の笑顔の子どもたち



## ～～『頼むぞ！』ハツラツ5年生～～

卒業式の後片づけに体育館に集合した5・4・3年生の子どもたち、てきぱきと仕事を進めていました。3年生も4年生もしっかりと進級する喜びと自覚が感じられる働きぶりでした。特に5年生の働きぶりには、目を見張るものがあり、最高学年になる自覚がひしひしと感じられました。平成27年度に向けたよい準備が着々と整えられています。『頼むぞ！ハツラツ5年生』

## 4月の主な行事予定

- 7日(火) 新任式 始業式 入学式  
交通安全指導(1年)
  - 8日(水) 登校指導(～10日) 給食開始(2～6年)
  - 9日(木) 地区別組織会 委員会活動
  - 10日(金) 体位・視力・聴力検査(2・1・3年)  
給食開始(1年)
  - 13日(月) 体位・視力・聴力検査(5・4・6年)
  - 15日(水) 全校参観日① PTA総会 耳鼻科健診
  - 16日(木) 午前授業 避難訓練①(地震) 尿検査①
  - 17日(金) パトカーからの安全呼びかけ(5・6年)
  - 21日(火) 児童集会 全国学力学習状況調査(6年)  
知能検査(2・5年)
  - 23日(木) 前期清掃班組織会 委員会活動
  - 24日(金) 1年生を迎える会 寄生虫卵検査
  - 27日(月) 集金日
  - 28日(火) 木曜日の授業 クラブ活動組織会
  - 29日(水) 昭和の日
  - 30日(木) 火曜日の授業 交通安全教室 尿検査②
- ※ 下校時刻の詳細については、「下校時刻変更のお知らせ」をご覧ください。



## ～お世話になりました・よろしくお祈りします～

平成26年度の定期異動で教職員3名が本校から転出することになりました。代わって、教職員4名が転入いたします。転出される教職員の皆様、大変お世話になりました。転入される教職員の皆様、これからよろしくお祈りいたします。

【転出】…ありがとうございました。

- 教 頭 櫻 田 一 則 (本校勤務3年間)  
青森市立浪岡野沢小学校・校長へ
- 養護助教諭 工 藤 智 美 (本校勤務1年間)  
平川町立碓ヶ関中学校・養護教諭へ
- 非常勤講師 高 松 初 恵 (本校勤務1年間)  
青森市立本郷小学校・非常勤講師へ

【転入】…よろしくお祈りします。

- 教 頭 相 馬 良 仁  
青森市立高田小学校・教諭から
- 教 諭 石 川 久 子  
青森市立佃小学校から
- 教 諭 佐々木 泰 子  
青森市立浪打小学校から
- 養護教諭 平 野 淑 子  
新採用